

◇個人で

- ・ サッカーは苦手であったが、ブラジルに来たからにはサッカーに親しみたいと思い、練習を重ねリフティング 100 回を達成した！
- ・ 2カ月に1回「リオ通信(※3)」を作成し、在籍校に全18号(「生活編」6号、「学校編」6号、「観光編」6号)を送った。

自分にとって、全国から集まった子どもたちと全国から来た先生たちと一緒に学校生活を送れたことは、最高の勉強になったと強く思っている。

特に、全校合同の「体育指導」を3年間任せてもらえたので、試行錯誤しながらも、今まで自分が研究してきた専門分野の経験を、微力ながらではあったが発揮することができて本当によかったと思っている。残念ながらグラウンドがない環境だったが、子どもたちが大好きな「体育」という学習を通して、リオデジャネイロ日本人学校のすてきな「体育館」で、子どもたちみんなと楽しい時間を過ごせたことは、自分にとって最高の宝物となった。



<サッカー仲間>



<教職員・児童生徒>

5. 資料

※3 リオ通信



八北のみなさん、お元気ですか？リオデジャネイロ日本人学校の中田です。10月に入りましたね。これからは、学習発表会の練習が始まる頃でしょうか。こちらは、9月下旬から春に入り、夏に向けて気温がどんどん上がってきています。さて、「リオ通信」第4号は、日本にはないだろうブラジルの珍しい物(生活編2)を少し紹介したいと思います。

**バンカ** ブラジルには、日本のようにコンビニがありません。でも、日本のキオスク(「J」Rや地下鉄の駅にある)のような小さな売店がたくさんあります。飲み物・お菓子・雑誌などが売られています。

**タクシー(リオは黄色)** リオでは、運転免許をとるのが難しいため、移動は全てタクシー(たまに地下鉄)です。バスもたくさん走っていますが、危険があるため利用していません。入差し指を横に出して、タクシーを止めます。ただ、この仕事でバスも止まってしまうので、バスが近くにいたときはしません。

**公園** 先生の家の近くにある公園です。公園の門にはバカーも止まっています。比較的安全な公園です。どこの公園にも、遊具の他にトランポリン(有料)が置かれていることが多いです。そして、トレーニング器具も多く、公園だけでなく、駅前広場などいろいろな場所に設置されています。これは、お年寄りのための遊具なので、若い人や子供は使ってはけません。

**プレジオ(貴重物)** 日本というマンションです。どこのマンションも高い壁や欄に囲まれていて、門には鍵がかかっています。ポルティロ(門番)が24時間体制でいて、門の開け閉めをしてくれます。その他、ほとんどのマンションに戸隠という鍵があり、遊具があったり、プールがあったり、ボールで遊べる広いスペースがあります。ブラジルは、外が危険で、あまり遊ぶところがないからです。

次回2学期号(N0.5)は、ブラジルの珍しい物(学校編2)です。お楽しみに！



八北のみなさん、お元気ですか？リオデジャネイロ日本人学校の中田です。12月になりましたね。もう夏は終わっていますか？これからの約1か月間は、2学期の総復習をしっかりとやってくださいね。そして、気持ちよく楽しい冬休みに入ってください。さて、「リオ通信」第11号は、日本にはないだろうブラジルの珍しい物(学校編4)を少し紹介したいと思います。

**連邦大交流** 前にも少し紹介しましたが、日本人学校では、年に2回連邦大学の学生さんたちと交流しています。今回は、みんなで「書道」をしたり、「南中ソーラン」を踊ったり、「ブラジル国歌」を歌ったりと、大いに盛り上がりました。学生は日本語を勉強している人たちで、日本の「アニメ」や「ゲーム」や「音楽」などに興味をもっている人がたくさんいます。

**宿泊教室** 毎年、バスで片道約2時間かけ、山の中にあるホテルに行きます。そこでは、川遊び・芝草履・ターザンロープ・乗馬・キャンプファイヤーなど、たくさんの経験ができます。その他、農場でグアバ摘みをしたり、業峰場で蜂の勉強をしたりしました。

**学校施設見学** 左の写真が職員室です。狭い部屋ですが、日本から来た先生と現地の講師の先生の机が10番並んでいます。右の写真は、図書室です。すごく小さな部屋ですが、子どもたちは喜んで活用しています。下の写真は、プラコです。つい先日、完成したばかりです。

次回3学期号(N0.12)は、ブラジルの珍しい物(観光編4)です。お楽しみに！